

GIGA LEDヘッド&フォグバルブ S7シリーズ 取扱説明書・保証書

はじめに

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この製品を正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で実際にご使用ください。お読みになった後も、取扱説明書は車検証入れなどすぐに取り出せる場所に保管してください。
尚、誤った取付けや使用による事故、破損などの責任は一切負いかねます。

■注意事項の定義

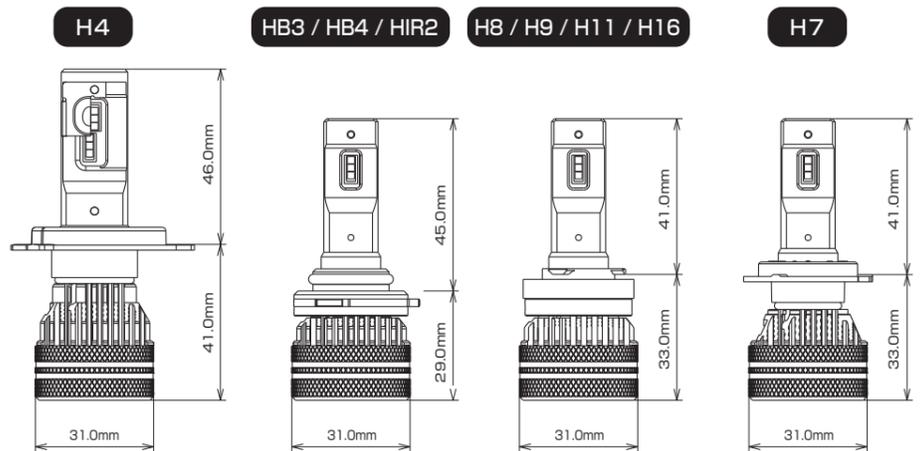
- 危険 …人命に関わる重大事故につながる恐れのあるもの。
- 警告 …人体に対し、危害が生じる恐れのあるもの。
- 注意 …物品を破損、故障させる恐れのあるもの。
- 参考 …取付け、取扱いにおいて知っているとは有益な情報。

■使用上のご注意

- 警告 本製品はハロゲンバルブ交換用バルブとしてヘッドランプ・フォグランプ用途に設計されております。ヘッドランプ・フォグランプ以外の灯具や、本説明書に記載されている配線方法以外で取付けを行わないでください。配光不良や製品故障などの不具合が発生する恐れがあります。
- 警告 点灯中の光を直視しないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。
- 注意 本製品を分解または改造しないでください。故障や損傷の原因となります。
- 注意 本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 注意 車両灯具のレンズ面やリフレクターにキズやくもりがある場合、バルブ本来の性能を発揮できないことがありますので、事前に灯具の状態をご確認ください。
- 注意 一部の車両では、エンジン始動時や電圧が安定しない時などに、LEDの光が一瞬チラついて見える場合がありますが、製品異常ではありません。
- 注意 車両に装備されている安全装置の一部は、純正バルブが装着されていることを前提に設計されているものがあります。本製品使用時に、以下の機能装置で発生した誤作動及び事故・損害については責任を負いかねますので予めご了承ください。
(自動ブレーキ/衝突被害軽減ブレーキ・車間距離警報・誤発進抑制制御・車線逸脱警報・クルーズコントロール・オートハイビーム・自動運転・その他カメラ/ミリ波レーダー/レーザーを使用した装置)
- 参考 本製品はハロゲンバルブと比べて発熱量が少ないため、車両灯具の表面に付着した雪や氷が溶けにくい場合があります。
- 参考 本製品はノイズ発生を抑制する設計をしておりますが、ラジオやテレビなどの電波が弱い地域では、雑音が入るなどの影響を及ぼす可能性があります。

- 1 -

■製品サイズ



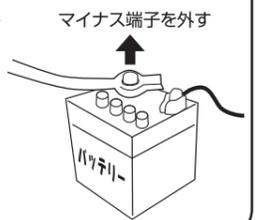
■取付上のご注意

- 危険 本製品の取付けには、専門の知識と技術が必要です。必ず販売店、自動車電装品取扱店などで取付けを行ってください。作業不良による重大事故の原因となります。
- 警告 バルブは、灯具に取付ける前に点灯させないでください。灯具外で点灯させますと思わぬ事故、ヤケド、火災のおそれがあります。
- 警告 点灯中、消灯直後の交換作業は行わないでください。また、バルブが高温になっている際は、熱が充分さめてから作業を行ってください。
- 注意 バルブ交換作業は、平らな場所で、十分なスペースと安全を確保して行ってください。又、車両は、ギアをパーキング又はニュートラルにして、パーキングブレーキを掛け、エンジンを切りランプを消灯し、ショート防止のためバッテリーのマイナス側端子を外してから作業を行ってください。
- 注意 バルブは口金形状を確認し向きを確かめて装着してください。誤った取付け方や不確実な接続は、バルブの脱落や過熱、破損につながります。バルブ交換後、必ず点灯確認し、配光検査を行ってください。
- 注意 LED発光部には触れないでください。LED表面に油分や汚れが付着しますと、LED変色の原因となります。

本製品を安全に取付けるため、以下のことを必ずお守りください。

ショート防止のため、バルブ交換作業中は車両バッテリーのマイナス端子を外し、バルブに通電しない状態にしてください。

- 注意 ショートを起こしますと、車両コンピュータなどに重大な不具合が発生する場合があります。
- 注意 車種や装備品によっては、バッテリーを取外す時の注意事項がある場合があります。詳しくは自動車の取扱説明書をご確認ください。



- 2 -

保証書

保証規定

- 1.保証期間内に、取扱説明書に沿った正常なご使用状態で不灯となった場合には、無償にて代替品(ご購入製品と同一もしくは同等製品)をご用意させていただきます。
- 2.保証の対象は、本製品のみとさせていただきます。無償交換に伴い発生する付帯費用(工賃、交通費、通信費、送料、その他諸費用)及び不灯によって発生した二次的損害の全てについては、保証期間内であっても補償いたしかねます。
- 3.保証期間内の無償交換は、購入日から起算して3年以内の不灯に限りです。
- 4.次のような場合には、保証期間内でも保証対象外となります。
 - (イ)本保証書のご提示がない場合
 - (ロ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可
 - (ハ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ニ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ホ)交通事故、火災、地震、水害、その他天災による故障及び損傷
 - (ヘ)外観部分の損傷
- 5.次のような場合には、保証対象外となります。
 - (イ)業務用車両(タクシー、トラック等含む)及び改造車両に取付けされた場合
 - (ロ)不具合の原因が本製品以外である場合の故障又は損傷
 - (ハ)誤った使用(適合車種以外への取付け、他社製品との併用等)により発生した故障又は損傷
 - (ニ)当社指定外の電源(電圧)を使用して取付けされた場合
 - (ホ)製品・部品・付属品を紛失された場合
- 6.交換は、お買上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。
- 7.他の方から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外です。
- 8.本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only for service in Japan.

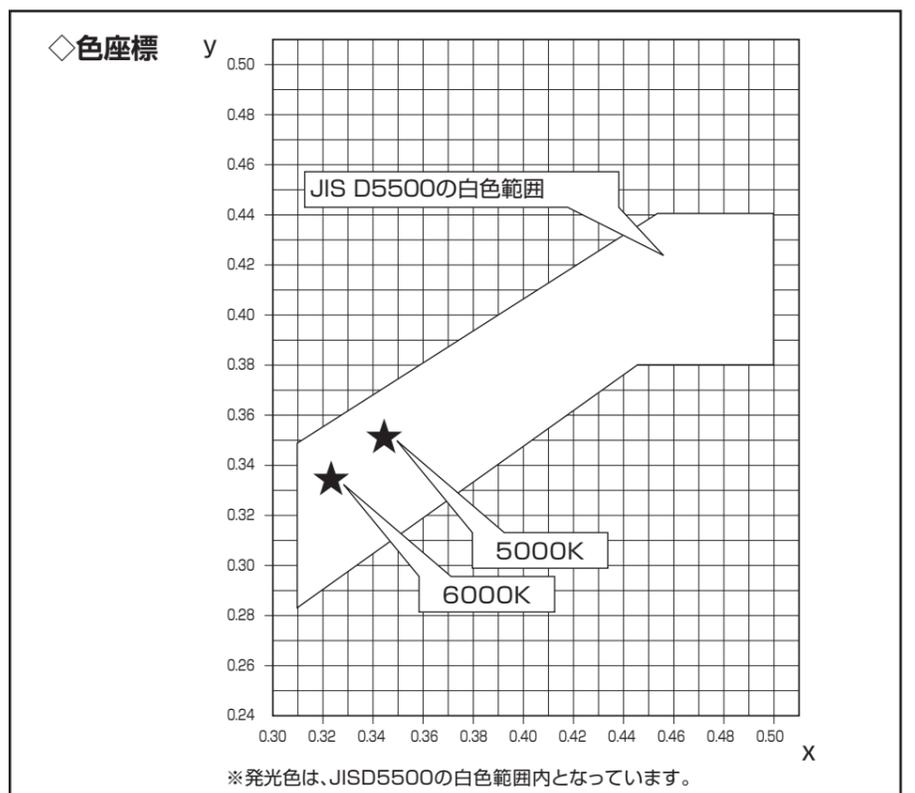
株式会社カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11 TEL.03-5926-1212(代表)

本製品の車検対応に関して

発光色

本製品は、保安基準に基づく発光色(JIS D5500 色度範囲)の車検対応品として設計、生産されています。
(注1) 車両状態およびヘッドランプユニットの損傷、劣化などの影響で、バルブの性能(発光色)を十分に発揮できない場合があります。
(注2) 車検場設備の関係で、審査官の目視による判断がなされた場合、車検に通らない場合があります。
上記(注1・2)のような場合には、元の純正バルブに交換してご対応ください。



株式会社カーメイト

〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11
商品のお問い合わせ：サービスセンター
TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

ご愛用者登録をしてアンケートに答えると
抽選でプレゼントが当たる!

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。 ●本製品の誤った取扱での事故について、当社はその責任を一切負いません。

- 3 -

- 4 -

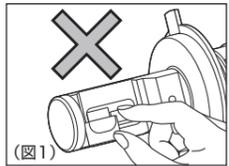
バルブの交換方法 (併せて自動車の取扱説明書をご確認ください。)

作業前に 正確な取付けのために、灯具を車体から取外してください。

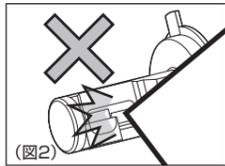
本製品を交換することによって、ランプの光軸位置が動く場合があります。光軸測定用の機器がない環境下で作業する場合は、**参考**と照射方向の調整方法を確認してから作業を開始してください。

注意 LED 表面を触ったり、物をぶつけたりしないでください。(図1)(図2)
LED 発光時に過剰に発熱し、表面が変色する恐れがあります。

●LEDに触らない



●LEDにぶつけない

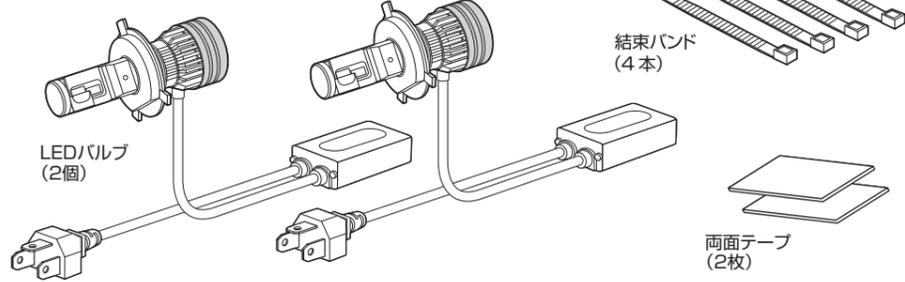


H4タイプ・H7タイプ 取付手順

■セット内容

取扱説明書・保証書(本書)(1部)

※イラストはH4タイプ



以下の取付手順はH4タイプの例です。

お車により作業手順が異なりますので、必ず自動車の取扱説明書をご確認ください。

【手順1】 車両の取扱説明書に従って、ハロゲンバルブを取外してください。

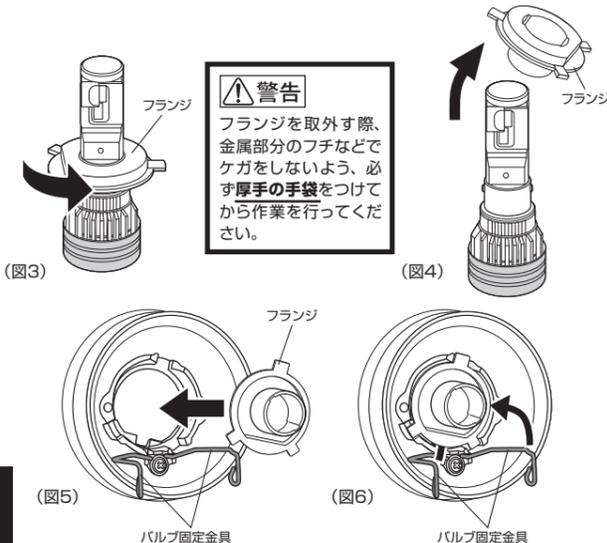
【手順2】 LEDバルブのフランジを矢印の方向に回転させます。(図3)

【手順3】 フランジを矢印の方向に外します。(図4)

【手順4】 【手順3】で外したフランジを車両灯具に取付け(図5)、バルブ固定金具(図6)でしっかりと固定してください。

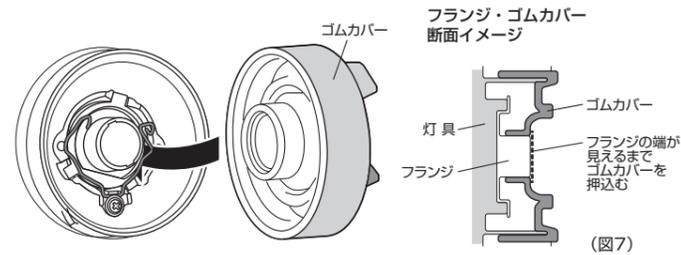
※バルブ固定金具は、車両によって形状と固定方法が異なります。

H7タイプの場合も同様にフランジを回転させて取外し、フランジを灯具に取付け、【手順6】に進んでください。

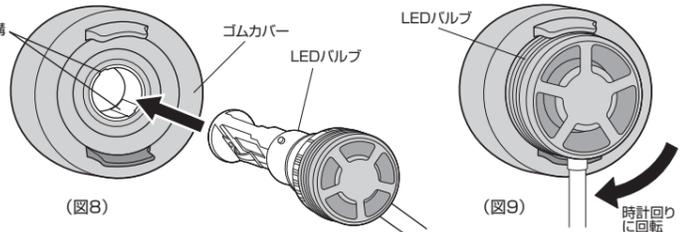


警告
フランジを取外す際、金属部分のフチなどでケガをしないよう、必ず厚手の手袋をつけてから作業を行ってください。

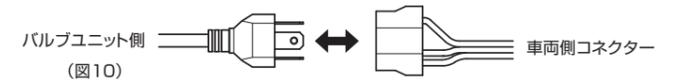
【手順5】 車両に装着されていたゴムカバーを(図7)の要領で取付けます。



【手順6】 LEDバルブをフランジ内側の溝に沿って挿し込み(図8)、時計回りに回転させてロックします。(図9)



【手順7】 バルブユニットと車両側コネクタを接続します。(図10)



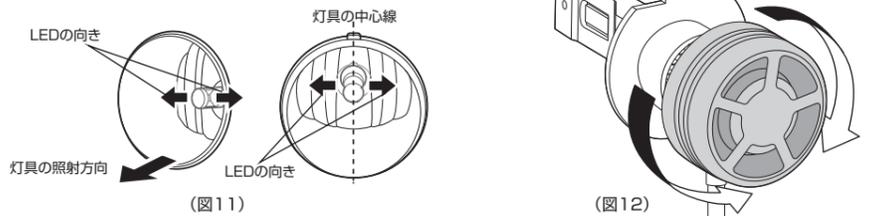
【手順8】 バッテリーのマイナス端子を接続し、ヘッドランプスイッチをONにして、ロービーム及びハイビームの動作確認を行ってください。

危険 取付け後、必ず光軸を適正位置に調整してください。光軸が上を向いていると、対向車両からは眩しく感じられるため、事故を誘発させる原因となります。

参考 一般的な車種では、灯具を正面から見たときにLEDの位置が真横を向くように調整すると正しい配光になります。光軸が適切かどうかの簡易的な判断の仕方には、バルブ交換前に壁面に照射光をあてて記録したものに合わせる方法や、片側のみLEDバルブに交換して純正バルブの照射光と見比べる方法があります。

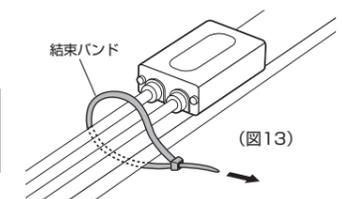
H7タイプ 照射方向の調整方法

図11のようにLEDの位置が、灯具を正面から見たときに真横を向くよう調整してください。図12のようにバルブ本体を左右へ回転することで位置調整できます。



【手順9】 正しい配光であることを確認し、ドライバーユニットを結束バンドや両面テープを使って車両に固定します。(図13)

危険 コード類がエンジンの可動部や高温になる部品に触れないように、付属の結束バンド等で確実に固定してください。また、振動により、コードが車と干渉しないように確実に固定してください。

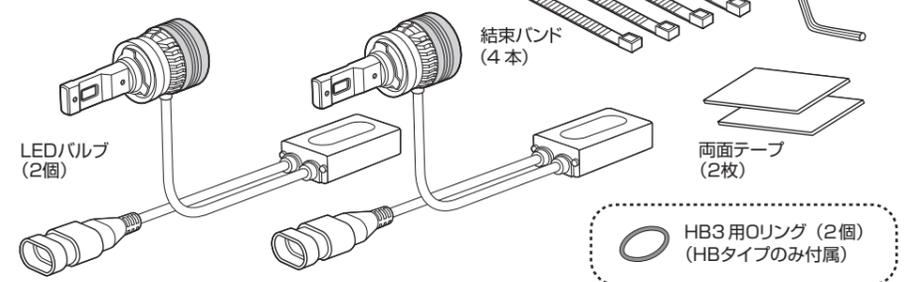


HB3/HB4/HIR2タイプ・H8/H9/H11/H16タイプ 取付手順

■セット内容

取扱説明書・保証書(本書)(1部)

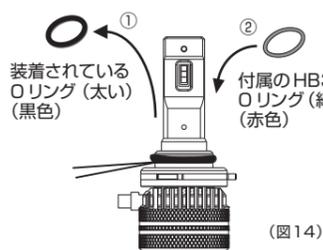
※イラストはH8/H9/H11/H16タイプ



HB3/HB4/HIR2 共通タイプのLEDバルブを購入され、HB3バルブとしてご使用になる場合。

製品をお買い上げの状態では「HB4/HIR2用」のOリングが装着されています。「HB3用」バルブとしてご使用になる場合は、以下の手順に従い付属のOリングに交換してください。

- 図14のように、先端の細いマイナスドライバーなどで、製品に装着されているOリングを傷が付かないように取外してください。
- 付属のHB3用Oリングを同じ箇所に取り付けてください。

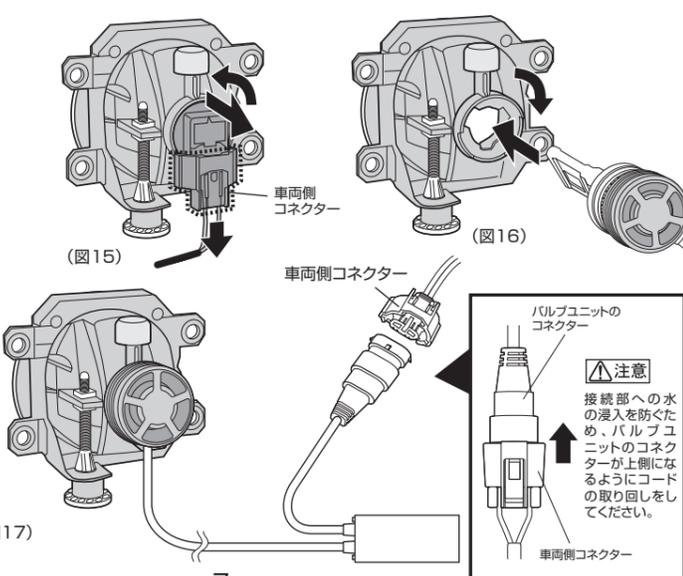


【手順1】 バルブに接続されている車両側コネクタを外します。(図15)

【手順2】 バルブを反時計回りに回転させ、手前に引抜きます。(図15)

【手順3】 元のバルブを取外した時と逆の手順でLEDバルブを取付けます。(図16)

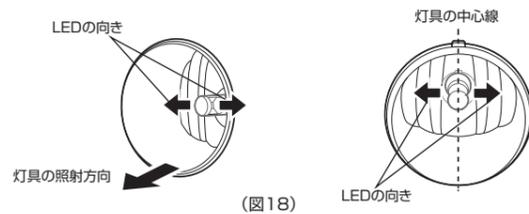
【手順4】 バルブユニットと車両側コネクタを接続します。(図17)



注意 接続部への水の浸入を防ぐため、バルブユニットのコネクタが上側になるようにコードの取り回しをしてください。

【手順5】 バッテリーのマイナス端子を接続し、ランプスイッチをONにして、動作確認を行ってください。

【手順6】 本製品はハロゲンバルブと異なる発光構造のため、灯具の種類によってはLEDバルブの照射方向を調整する必要があります。(図18)のようにLEDの位置が真横を向くように、下記の「照射方向の調整方法」を参照し、調整してください。

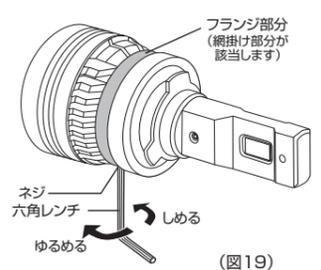


参考 一般的な車種では、灯具を正面から見たときにLEDの位置が真横を向くように調整すると正しい配光になります。光軸が適切かどうかの簡易的な判断の仕方には、バルブ交換前に壁面に照射光をあてて記録したものに合わせる方法や、片側のみLEDバルブに交換して純正バルブの照射光と見比べる方法があります。

照射方向の調整方法

- バルブが熱くないことを確認し、灯具から取外します。
- 付属の六角レンチを使い、ネジをゆるめます。(図19)
- フランジ部分を回転させ、灯具に合うように調整してください。(手順6の図18)
- 灯具に取り付ける前に、必ずネジをしめてから取付けてください。

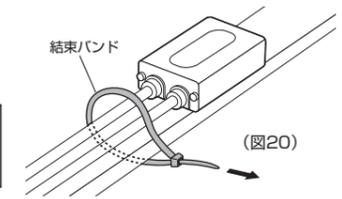
注意 ●ネジのゆるめすぎに注意してください。ネジが落下する場合があります。●ネジがゆるんだまま取付けると、取外し時にフランジ部分がゆるんで回転し、取外しができなくなる場合があります。



危険 取付け後、必ず光軸を適正位置に調整してください。光軸が上を向いていると、対向方向からは眩しく感じられるため、事故を誘発させる原因となります。

【手順7】 正しい配光であることを確認し、ドライバーユニットを結束バンドや両面テープを使って車両に固定します。(図20)

危険 コード類がエンジンの可動部や高温になる部品に触れないように、付属の結束バンド等で確実に固定してください。また、振動により、コードが車と干渉しないように確実に固定してください。



トラブルシューティング

症状	確認事項
発光色の一部分が黄色い	●灯具側の構造特性により、灯具内部の色が影響を及ぼしている可能性があります。不具合ではありません。
バルブが点灯しない	●コネクタは確実に接続されていますか？ ●バッテリーは接続されていますか？ ●車両ヒューズが切れていませんか？
ハイビームインジケータが正常に点灯しない	●別売のハイビームインジケータオプション(品番:BWP500)をお買い求めの上、バルブと車両コネクタの間に接続してください。